

### 幕張海浜公園（海側）整備に向けた条件整理（案）

#### 【事業スキームの検討】

#### 第1回整備研究会での主な意見

- ◇ 新都心をより魅力的な都市に  
していくための核となること
- ◇ 街に住む人、働いている人、外から  
来る人に歓迎されること
- ◇ 広大な空間と海や緑を感じられる  
こと
- ◇ NPO等との連携、協働の図れる  
管理・運営
- ◇ 民間企業の参入可能な事業  
スキーム
- ◇ 駐車場等アウテンスの良さが重要

#### 評価要素

- (1) 現在ある魅力要素を活かせるか  
【視点】
  - 空間の大きさ
  - 自然（海・緑）
  - 現行利用・NPO等との連携
- (2) 現在の諸問題の改善に繋がるか  
【視点】
  - アウテンスの円滑化
  - 基本的施設の不足
  - 施設の老朽化
- (3) 新都心活性化・魅力向上に資するか  
【視点】
  - 住んでいる人にとってどうか
  - 働いている人にとってどうか
  - 来訪者にとってどうか
- (4) 民間企業の参入のしやすさはどうか

スキームA案	スキームB案	スキームC案	備考
<p>&lt;全体の運営管理は民間主体&gt;</p> <p>民間事業者の参入区域 ⇒ フロツク全体</p>	<p>&lt;運営管理を民間と県とに二元化&gt;</p> <p>民間事業者の参入区域 ⇒ 松林より海側を除く部分全て</p>	<p>&lt;全体の運営管理は県主体&gt;</p> <p>民間事業者の参入区域 ⇒ スポツト</p>	<p>凡例</p> <p>民間参入区域</p> <p>県管理区域</p>
<p>① 海側と陸側の管理が民間事業者に一元化される。 ⇒ 海や松林を含めた区域全体で、民間のノウハウを導入した魅力の引出しが期待できる。</p> <p>② 現行の利用状況との調整を図る必要がある。</p> <p>③ 施設上の諸問題改善等のための再整備が民間事業者により早期に行われる。</p>	<p>① 海側と陸側の管理者が二元化する。 ⇒ 海を感じさせる公園にするという点では効果が薄い、海や松林の魅力向上策は緩やかなものとなる。</p> <p>② 現行の利用状況との調整を図る必要がある。</p> <p>③ 施設上の諸問題改善等のための再整備が民間事業者により早期に行われる。</p>	<p>① 海側と陸側の基本的管理は、従前どおり県が一元的に行う。 ⇒ 海や松林を含め、魅力の向上策は緩やかなものとなる。</p> <p>② 現行の利用への影響はほとんど無い。</p> <p>③ 施設上の諸問題の改善は、県が土地使用料収入の範囲で順次行うこととなる。</p>	<p>④ ③により、住んでいる人や働いている人にとっての魅力が早期に向上する。</p> <p>⑤ 新都心来訪者にとっての魅力向上を図る上で、③の再整備と民間が設ける集客事業との相乗効果が期待できる。</p> <p>⑥ 再整備や管理運営区域が大きくなることにより、民間の資金投入規模は大きくなる。 ⇒ 再整備に対する支援策等、進出形態に応じた民間負担の軽減策の検討が必要。</p>
<p>④ ③により、住んでいる人や働いている人にとっての魅力が早期に向上する。</p> <p>⑤ 新都心来訪者にとっての魅力向上を図る上で、③の再整備と民間が設ける集客事業との相乗効果が期待できる。</p> <p>⑥ 再整備や管理運営区域が大きくなることにより、民間の資金投入規模は大きくなる。 ⇒ 再整備に対する支援策等、進出形態に応じた民間負担の軽減策の検討が必要。</p>	<p>④ ③により、住んでいる人や働いている人にとっての魅力が早期に向上する。</p> <p>⑤ 新都心来訪者にとっての魅力向上を図る上で、③の再整備と民間が設ける集客事業との相乗効果が期待できる。</p> <p>⑥ 再整備や管理運営区域が大きくなることにより、民間の資金投入規模は大きくなる。 ⇒ 再整備に対する支援策等、進出形態に応じた民間負担の軽減策の検討が必要。</p>	<p>④ ③により、住んでいる人や働いている人にとっての魅力が早期に向上する。</p> <p>⑤ 民間が設ける集客事業により、新都心来訪者にとっての魅力向上が期待できる。</p> <p>⑥ 民間の資金投入規模は小さい。 ⇒ 民間負担の軽減策は不要。</p>	